

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS NO.97

'71 **7** JUL.



〈7ポート〉+〈ピストンリードバルブ〉の

New ヤマハトレールDT250

ヤマハトレールRT360

新発売

スポーツはヤマハ MX日本GP・マン島TTに優勝!

7月の カレンダー



全国
安全週間

七夕まつり

やぶ入り

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17
18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

土用
海の記念日

丑の日

うっとうしかったツユが、まるでウソのように晴れあがり、灼熱の太陽が輝きわたる七月――

学生さんたちには待望の夏休みがはじまります。

海も山も涼を求める人たちでにぎわい、行動派にはじっとしている暇もないほど、まさに若者の季節の到来です。

お店のスポーツクラブでも、ツーリングにオートキャンプにと楽しいスケジュールがいっぱいでしよう。

お店が中心となつて、お客さま同士が誘いあいグループで楽しむような行動する季節、SLの季節にふさわしい楽しいプランを練ってみてはいかがでしょう。

ヤング同士で楽しむオートバイのすばらしさを知ってSL会員もグンと増えることでしょう。

行動的なお客さま、行動的なお店、積極的なご商売を展開していきましょ

かつつー あつまたあつまた!!

ヤマハ らくらく^が書きコンテスト



「ホラー、お兄ちゃんの絵イットーチョー」
ご家族づれでにぎわう審査会場はなごやかムードでいっぱい。



ヤマハ
らくらく^が書き
コンテスト
松阪地区
入選発表
会場

和歌山県・清水町の井戸上モーター
スさんでは、店頭、店内をうずめつく
した作品を年齢別に展示しました

おかげさまで、らくらくメイトの『らくらく書きコンテスト』は、全国各地で大反響を呼び大成功のうちに終了。もつか一、二次の審査が各地で順調に進められています。

これは六月六日、三重県松阪市のヤマハ自動車販売さんで、二〇〇名以上のチビツ子たちを集めて行なわれた第一次審査と和歌山県新宮市の榎こじまさんの受け付け風景です。

このように全国各地のお店では、連日ドツと押しよせてくる応募者に、店員さんたちが目をシロクロさせるほどの盛況ぶり。

チビツ子たちを通じて、らくらくメイトは全国津々浦々のご家庭まで深く深く浸透しています。

お願ひ！
ヤマハジャンボ
エポックは せりり
無ければ かわたし
できません。

せりりげん
整理券は 5月24日
まふの毎朝 7時より
発行します 仲良く
なろうと下さい。

「ホントにホントにゴメンナサイ」なにしろお客さまがドヒャーっど……

こちらは新宮市・榎こじまさんの店頭、午前5時半。7時からの応募受けを連をなして待っている子供たち。おかげで、参加賞のジャンボ鉛筆は、1日100本に制限させていただきました。





なんとなくSLのカンジ。



みんなジョーズネエー



これが松阪地区の一等賞。



コレ、メイトとアタチ。



どれがいいかっていわれたって、困っちゃうんです、みんなとっても楽しくてー。



世界のヤマハ。知ってルゥー。



夢あふれる子供の作品に、大人もビックリ。



ホラ、これボクの絵。



コイのぼりとメイト。そのココロは、どっちも勢がいいんだ。



お兄ちゃん一等、ボク三等。



ウー、こんなに賞品あるのー。



サーカスにメイト、楽しいデスネェー。



これゼツタイにイーヨネェー。



こんなの夢じゃなくなるカモノ。



オレのあんなに上の方、オマエのは……。



出ましたー、怪獣メイトに乗って。

へー、オマエのも出とるデェー。



きれいネェー、コレ。



アリマシタ、アリマシタ。

車音に酔っ観衆7万!

新しいスポーツレジャー時代を告げた

第8回モトクロス日本グランプリ



周回が進むにつれてますます快調、トップを
行くHT 90編隊。

恒例のMFJモトクロス日本グランプリも今年で8回目。モトクロスの普及率では全国一を誇る東北地区の中心・仙台テクニカルハイランドで6月5日、6日の両日にわたり行なわれた。

うわさにたがわず集まった!集まった!つめかけた観衆は史上空前の7万人。参加者は北は北海道から南は九州まで300名以上。モトクロスの豪快さを象徴するマシンのエキゾーストノイズまで観衆の歓声にかき消されるほどの盛況ぶりであった。

これは見る者にも、走るものにもモトクロスが新しいスポーツレジャーのひとつとして完全に定着したことを示すもので、一部マニアやレース関係者だけのモトクロスから完全に脱皮したことを物語っている。

事実グランプリに挑むライダーにとっても勝負する気持よりも、ただひたすら荒野を疾走することにより大きな楽しさを見出している。ライダーのこんな姿にこそ、見る者は心からの声援を送り、一体となってモトクロスを楽しんでいるのである。

そこには、モトクロスに対する、オートバイに対するライダーとして、ユーザーとしてまたファンとしての新しい姿が明らかに示されていた。

7ポート+ピストンリードバルブの威力をいかに発揮し、グラリブリ第1レースを制した⑬千葉房男選手。



登りを、下りを、ジャンプをものともせず
ひた走るHTノ若者のマシンだ!



決勝レースは、まずジュニア90
CCクラスから開始された。

コースは、四〇度近くもある急
坂を駆けのぼり、頂上でUターン
して駆けておるといった難所を
含む一周二・二キロ。

このレースで、ニューヤマハト
レールHT90を駆る ⑬千葉房男
(奥州ライダーズ) ⑮中村忠(ス

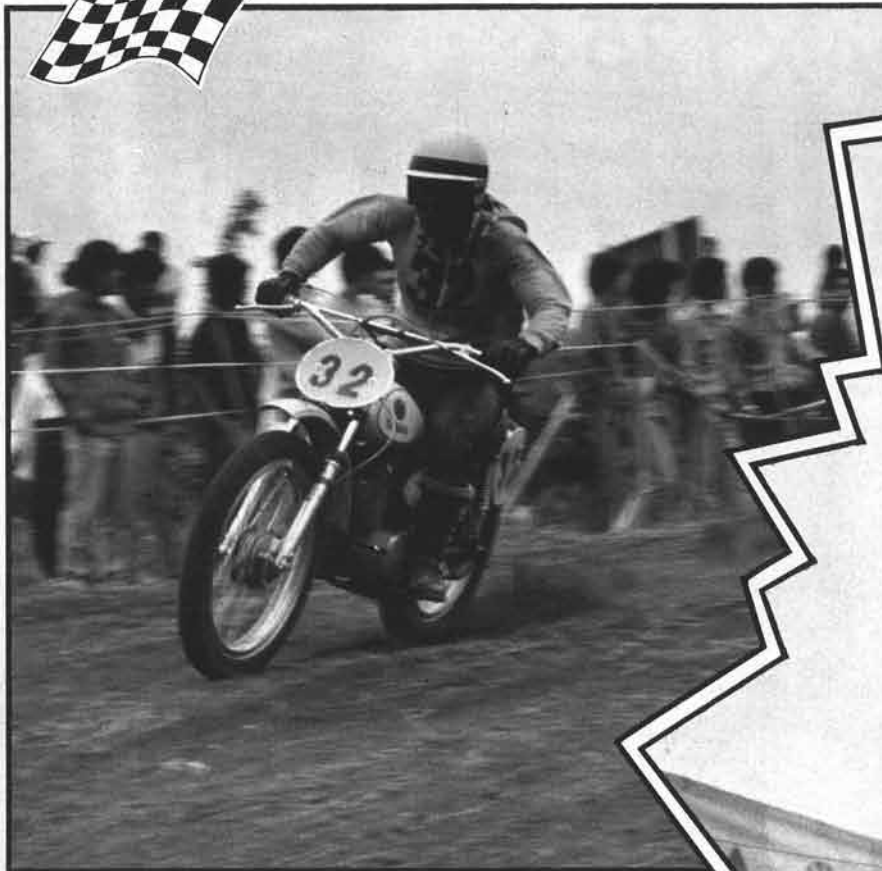
ポーツライダーズ) ⑭天間広美
(青森アサヒスポーツ) ⑯平野芳
野(天竜リバーサイド)の各選手
が編隊を組んでトップを快走。グ
ランプリの幕開けとともにヤマハ
の快走ぶりを大観衆に見せ、7ポ
ート+ピストンリードバルブの実
力のほどを示したものであった。



▲大観衆の頭上を舞うマシン。地の底からひびき上がるような歓声で、轟音もかき消されてしまうほどだ。

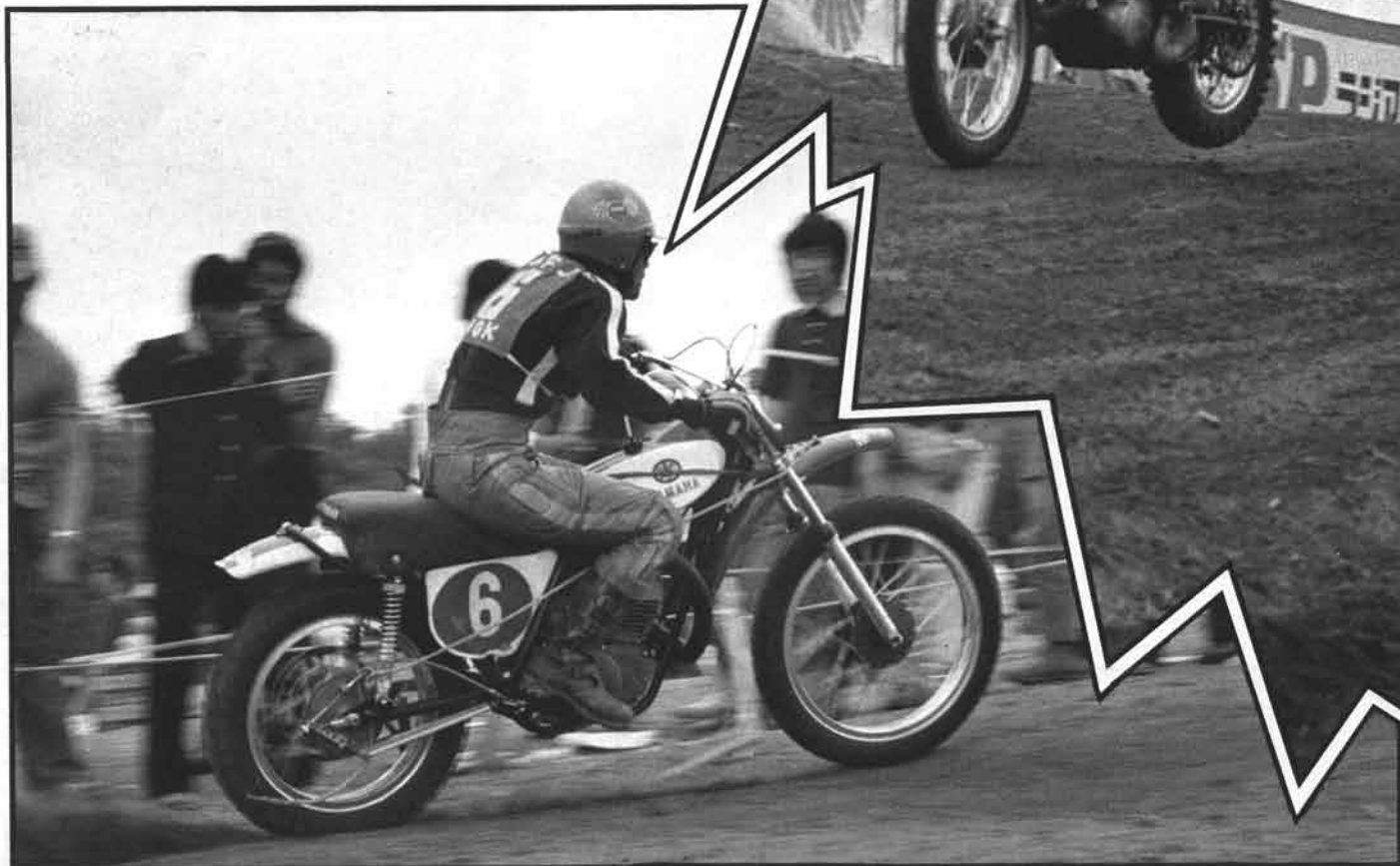


▲エキスパート・ジュニアクラスで大健闘。125cc、500ccの2クラスを征覇して、このクラスの最優秀選手に輝やいた瀬尾勝彦選手のセニアに迫る力走。



新しい荒野のヒーロー⑮鈴木都良夫選手。右は実兄の秀明選手。兄弟そろって常にセニアレースをリード。都良夫選手は、125cc第2ヒート、250cc第1ヒートの2レースを勝ちとった。

▲快走につぐ快走！愛車AT125をみごとにあやつりジュニア125ccは杉浦種保選手(中部スポーツライダーズ)が優勝。



▲サスガァー！人気実力ナンバー1の鈴木忠男選手は、セニア250ccの第2ヒート、ブッチ切りで優勝。ラップタイムの速さには目を見はるものがあった。

TR2・TD2・AX125

マン島TT 三クラス制覇!



ヨーロッパのワークスマシンを相手に、AX125改造レーサーでみごとこれを打破ったC・モーティマーの快走は、ヤマハの高性能ふりを世界中のモーターサイクルファンに決定的に印象づけた。



名手フィル・リードとTD2の雄姿が大観衆をわかせた。250ccレース。テクニックと高性能が一体となってブッチ切りの優勝であった。



苛酷なレースとして知られるTTに、350ccレースはさらに雨と霧が加わって最悪のコンディション。この難コース300キロをTR2をみごとにあやつり、TT初優勝をかざったイギリスの新鋭T・ジェフェリーズ。

’71年度世界選手権ロードレースシリーズは、六月七日からの英国マン島TTレース（第三戦）で前半戦の大きなヤマ場をむかえた。

シリーズ開幕以来、各クラスで大活躍するヤマハマシンは、マン島レース皮切りの六月七日三五〇cc級で、ストップ・ザ・ワークスMVの宿願を果たして優勝したのを始めとして、九日の二五〇cc級、十一日の一二五cc級と勝ち星をあげ、TT史上でもまれなワン銘柄三重勝、しかもマシンはすべて市販型という大記録を樹立したのである。

新鋭T・ジェフェリーズ初制覇

|| 雨と霧の三五〇cc級レース ||

レース開始前から降り続ける雨と、山手コースにかかる深い霧で視界は約八十メートル。71TT三五〇cc級レースは最近では珍しい荒天の下に行なわれた。

五週のレースの緒戦は、アゴスチーニのMVワークス三気筒とリードのヤマハ三五〇cc TR2のオーバートン（ラップ一〇〇マイル/時以上）のデッドヒートが展開された。

ややオーバーペース気味になったMVは第一周目前半で早くもリタイア、以後レースをリードするP・リード選手に対する他のTR2ライダーの挑戦が大きなハイライトを提供した。

結局このレースは、後半から追い上げてきた地元英国の新人T・ジェフェリーズが、レ



久しぶりにチャンピオンシップに激しい意欲を見せるP・リード(左)。レース前の姿にもベテランらしい余裕のほどがうかがえる。



250TD2の高性能をフルに活かすため、前輪にはディスクブレーキが装着された。このマシンは昨年度チャンピオンP・ゴールドが乗ったもの。彼はおしくも4位にとどまった。



観衆の祝福にこたえる英国ロードレース界の新星O・モーター選手。

ースコンディション、自分のテクニクに適した堅実な走法で遂にトップに進出、地元ファンの嵐のような歓呼に迎えられてこの大レース初の優勝を果した。

三五〇cc級(五周三〇三・六二五km)レースの結果

- 1 T・ジェフエリーズ(ヤマハ) 二時間〇五分四八秒六 一四三・九七km/h
 - 2 G・バントール(ヤマハ) 二時間〇六分二五秒〇 一四三・二八km/h
 - 3 B・スミス(ホンダ) 二時間〇七分〇四秒八 一四二・五四km/h
- 最高ラップ P・リード(ヤマハ) 二二分三三秒二 一〇〇・三七マイル/h

P・リード優勝、TD2上位独占

||メインイベント二五〇cc級||

六月九日のTT二五〇cc級レースは、圧倒的な優勢を保持するヤマハ二五〇ccTD2レーサーのライダーがレースの上位を独占したが、予想通りとはいえないものの、マシンの高性能ぶりはあらためて観衆に強烈な印象を与えた。

五週のレース、今年のタイトルに意欲的な元チャンピオンP・リードは、TD2レーサーを思うままにあやつって他の追撃を許さず、危げなくTT二五〇cc級のウイナーになり、久しぶりのチャンピオンシップ獲得に大きく前進した。

ヤマハTD2ライダー同士の二位争いも激烈を極めたが、B・ランドールが、A・バーネットに約三十五秒の差をつけて二位入賞を果した。

二五〇cc級(五周三〇三・六二五km)レースの結果

- 1 P・リード(ヤマハ) 一時間三二分二六秒六 一五六・八三km/h
 - 2 B・ランドール(ヤマハ) 一時間三四分二七秒六 一五三・三九km/h
 - 3 A・バーネット(ヤマハ) 一時間三五分〇二秒〇 一五二・四六km/h
 - 4 R・ゴールド(ヤマハ) 一時間三五分一四秒六 一五二・一四km/h
 - 5 B・ヘンダーソン(ヤマハ) 一時間三六分〇一秒二 一五一・九〇km/h
 - 6 G・アルソフスキー(ヤマハ) 一時間三六分一八秒〇 一五〇・四六km/h
- 最高ラップ P・リード(ヤマハ) 二二分三七秒二 一〇〇・〇八マイル/h

独走! C・モーターのAX

||三周の一二五cc級||

多彩なマシンの参加によって興味がよせられていたTT一二五cc級レース(十一日)においては、新登場のライダーC・モーター(英国人)の乗るヤマハAXベースのマシンが、三周のレースのスタートから独走、ヤマハマシンによるTT初参加ながら鮮やかな勝利を収めた。

ホンダ、マイコ(西独)他のライバルの反撃も全く奏功せず、モーターのヤマハは山手コース三七・七三マイル三周にわたって驚異の性能を示したのである。

この勝利によって、ヤマハマシンは一躍今年の一二五cc級タイトル戦に最優位の立場を占めるに至った。

一二五cc級(三周一八二・一七五km)レースの結果

- 1 C・モーター(ヤマハ) 一時間二〇分五四秒〇 一三五・一八km/h
- 2 B・ヨソソ(マイコ) 一時間二三分四三秒六 一三〇・六二km/h
- 3 J・キッティ(ホンダ) 一時間二九分一二秒二 一二三・五九km/h

▼需要創造は繁栄への道しるべ▲

下半期の拡販に結束固い東北ヤマハ会



会場をうずめつくした東北ヤマハフレンド店、スポーツ店のみなさん。新たな飛躍を期す熱い意気で大会は大いに盛り上がりました。

モトクロス日本グランプリでにぎわう六月五日の仙台市で、仙台支店管内のヤマハフレンド店、スポーツ店三五〇店を集め、「ヤマハフレンド店スポーツ店東北大会」が開催されました。

仙台駅前・日の出会館で行なわれたこの大会は、新年総会以来半年を経過した現在、あらためて、フレンド店・スポーツ店が一丸となつて後半の躍進を期そうというものです。

大会は、東北ヤマハクラブ・阿子島副会長の挨拶で始まりました。

阿子島副会長は「ビジネスからスポーツ、トレールへ、さらに中小排気量車から大排気量車へという需要動向が変化している現在、こうした傾向を的確にとらえ、特に若いユーザー層の拡大を計る必要がある。さまざまな意味で、71年後半は各お店にとって勝負のときとなるだろう」と後半戦にかける意欲を示し会場を埋めつくしたお店のみなさんを激励しました。

次にヤマハ発動機株式会社・小宮営業部長が壇

会場の一隅には、模擬店舗が設けられ、ヤングルックスタンド、新車展示台など、さまざまな趣向に多くの目が集中していました。



阿子島・東北ヤマハクラブ副会長から表彰を受ける優秀店のみなさん。

上に立ち「たしかに、お店ごとに需要変化の流れをつかまなくてはならない時期にある。ご商売を感覚的にとらえるのではなく、ユーザーのしゅ好の変化を明確にとらえ、二、三年先を見越したユーザーの見きわめをつかみそれに対処するお店であってほしい」

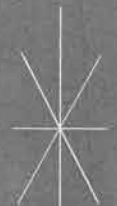
「メーカーとしてもSレクラブ、免許教室などを通じ新規需要の拡大、代替ユーザーの獲得、ユーザーの系列化などを継続的に続けてゆく。また、各お店にあつては、最近の社会情勢とのかね合いからも、商売の採算性の問題などを考え、総合的なお店の経営に当り、需要のしゅ握とともに経営のしゅ握をもしっかりと見つめてほしい、メーカーと特約

店という考え方から、メーカーとお店という関係で考えられているが、これからはさらにメーカーとユーザーという考え方にまで発展して行かなくてはならないだろう」と変革期にあるお店のあり方にひとつの方向を示しました。

この後、森谷仙台支店長から東北地区における最近の需要の変化が統計で示され、阿子島副会長、小宮営業部長の挨拶を如実に裏づけ、参加者のみなさんは、いまさらながらに最近の顕著な需要動向の変化にうなずいていました。

このあと、上半期の優秀フレンド店、スポーツ店の表彰が東北6県の各県別に行なわれ、同時にスポーツエンジン認定式も行なわれました。

また小売店指導コンサルタントの第一人者といわれる小田瑞穂氏の「利益拡大と繁栄のために」と題する講演があり、最後に全国で最初に免許教室を開催した宮城県栗原郡の狩野自転車店さんから、免許教室の成果をもとに「こうして私は拡販している」という体験談が披露され「免許教室は婦人需要の拡大にきわめて有効である。婦人の場合は完全に支払いの回収ができる。家庭の中で深くピツタリとけ込めるのでお店の信用度は一段と高まる……」といった話題に、会場は大いに湧いたものでした。



お店やお客さまのいろいろな話題、業界の動向など、北から南から、足で集めた二輪車界の話題です。お店の情報源にぜひどうぞ。

表面的な市場動向にふりまわされてしまつて、販売の主体を二輪車におくべきが、四輪車におくべきかで迷われているお店が目立っているようです。

まわりのお店が四輪車も販売しているのでなんとなく四輪車を扱うようになってきた。ところが一時はたしかに四輪車が売れたが、近頃はどうかかサツパリだとか、売れても利益がともなわない。これからの経営はどうしたものか？といったことで頭を悩ませているお店もあるでしょう。今月はそんなお店への参考例を集めてみました。

二輪、四輪どちらかに主力は片寄る

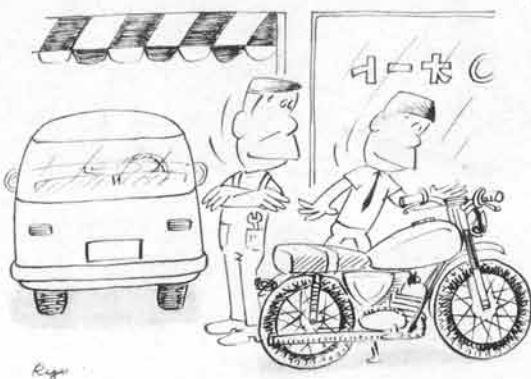
A モーターズの場合、ディーラーのセールスマンから独立して四年になる社長さんは、当初から二輪、四輪の併販でやってきました。もちろん最初は、双方に力を入れて販売していくつもりではいたのですが、いつとはなしに四輪が主で二輪が従という形になってしまっていたのです。

一時的には軽自動車ブームなどもあり、これならイケルぞと自信も深まつて、経営の見とおしもきわめて明るいものでした。

ところが最近では、四輪車界も上級車種への移行や、駐車場問題など、売れっこの軽自動車の需要を含めてもその売上げはバツとせず、またはなれていった二輪車のお客さんを中心にひきとめようか苦慮しています。

B サイクルの場合も同様のケースです。自転車から二輪車、二輪から四輪へと二〇年以

上の業歴を持つ老舗。社長を含め四名で販売整備に当たっていますが、従業員の給料を出すのが精一杯というのが現状。こんなことなら四輪車に手を伸ばさなければよかったと後悔することしきりです。



店舗の分離で併販に成功

ところが、逆にこんな悩みを一挙に解決した販売店もあるのです。

C 販売店も需要の変動に対応して、二輪車から四輪車へと窓口を広げていったのは他の多くの販売店と同じでした。

需要に適合していたためか、順調に販売し伸びて行き経営も比較的楽なものでした。

しかし、気がついてみると四輪はともかく二輪の売上げが、非常に思わしくなかったのです。やはり、四輪に気をうばわれすぎ二輪需要に対する配慮がおろそかになってしまっていたのでしょうか。

そこで、「思い切って二輪の販売をやめてしまつては」と考えてみたそうです。しかし「待てよ、後のことを考えると、四輪の売行きはどうなるだろう？やはり二輪を売れば、そのお客さまがまた四輪に結びつく」というわけで、逆に積極的に二輪販売に精力を注ぎ出したというわけです。

結果は、四輪はもちろん二輪もその地区で第一位の実力店にのし上がってしまったほどで、「四輪と二輪の店舗を分離して経営に踏切つたので成功」とは店主の話です。

たしかに、経営の方向を見失ない一時的に動ようすることはどんなお店にもあることでしょう。こんなときメーカーやディーラー、あるいは同業者などのアドバイスを受けることも、現在のような流動的な時代には、ぜひ必要なことではないでしょうか。

確固たる経営理念さえあれば……

廃業するお店、ますます発展するお店、栄枯盛衰のきざしが目撃される昨今です。需要動向のめまぐるしい変化が原因なのかも知れませんが、しかし、確固とした経営理念さえあれば販売界の荒波も楽に乗り切れるというものです。最後にこの販売界を自信に満ちて乗り切っているお店をご紹介します。

東京都江東区亀戸の中西モーターズさん(中

西一成社長)がそのお店。中西さんはもと東京都水道局の職員。当時から大のオートバイ好きで毎日の通勤はもちろんオートバイ。帰宅後も、中古のエンジンをバラしては組立て、バラしては組立ての毎晩をくり返していたものでした。

ところが、ある朝さつとサラリーマン生活をやめて、二輪車販売店に転向してしまつたのです。

赤トンボの愛好者だった中西さんは、ちゅうちよなくヤマハ一本にしばって販売を始めました。間借りのお店は面積も狭く、車を置くところもなかったほどで、「こんな店ではとても売れない」と他銘柄のセールスマンも相手にしなかつたそうです。

しかし、五年目にして江東区一の販売台数をこなす実力店に成長、一躍周囲から驚嘆と羨望のまなこで迎ええられるようになったのです。

奥さんと二人で経営にあたり、最近では近くに土地を買い、新社屋も完成しました。ここを本拠に販売意欲もますます盛んな中西さんの信条は「販売店の主眼はもちろん売ることにある。売ってやるんだという考えなら販売店をやめた方がよい。車を売ることではあはゆる努力を払う、誠心誠意つくせばお客さまは必ずついてくるものだ」と自信に溢れた口調で語っています。

販売店としてのこの自覚と強い信念、これが中西さんを江東一のヤマハスポーツ店に成長させたゆえんでしょう。

今年も東京一の販売店を目指して、日夜販売に専念している中西モーターズさんです。

新発売

ヤマハトレールDT250 ヤマハトレールRT360



4年前、「トレール時代の夜明け」を世界に告げたヤマハ、そして今日のトレール全盛時代を築いたヤマハ——、そのヤマハからいよいよ待望の新型トレールの登場です。トレール車を開発してはパイオニアのヤマハが、この4年間の豊富な実績をフルに盛り込んで作りあげた「7ポート+ピストンリードバルブ」の自信作です。お店のベストセラーモデルとして、存分にご拡売ください。

ニュー・トレールの発売でまっさきにお伝えしたいこと、それは——

ニュー・トレールはまったく進歩した機構をもつ「全面的な新型」である

ということです。トレールの王者は不変——ですが、内容的にまったく一新したのがニュー・トレールです。発売に際しては上記の点とくにご留意ください。たとえばエンジン、ご覧のように、その内容は「7ポート+ピストンリードバルブ」の新機構です



シヨンの7★ポート・エンジン

新機軸を盛りこんだ強大トルク型のエンジン——それがニュー・トレール "DT 250" ・ "RT 360" の一大特徴です。

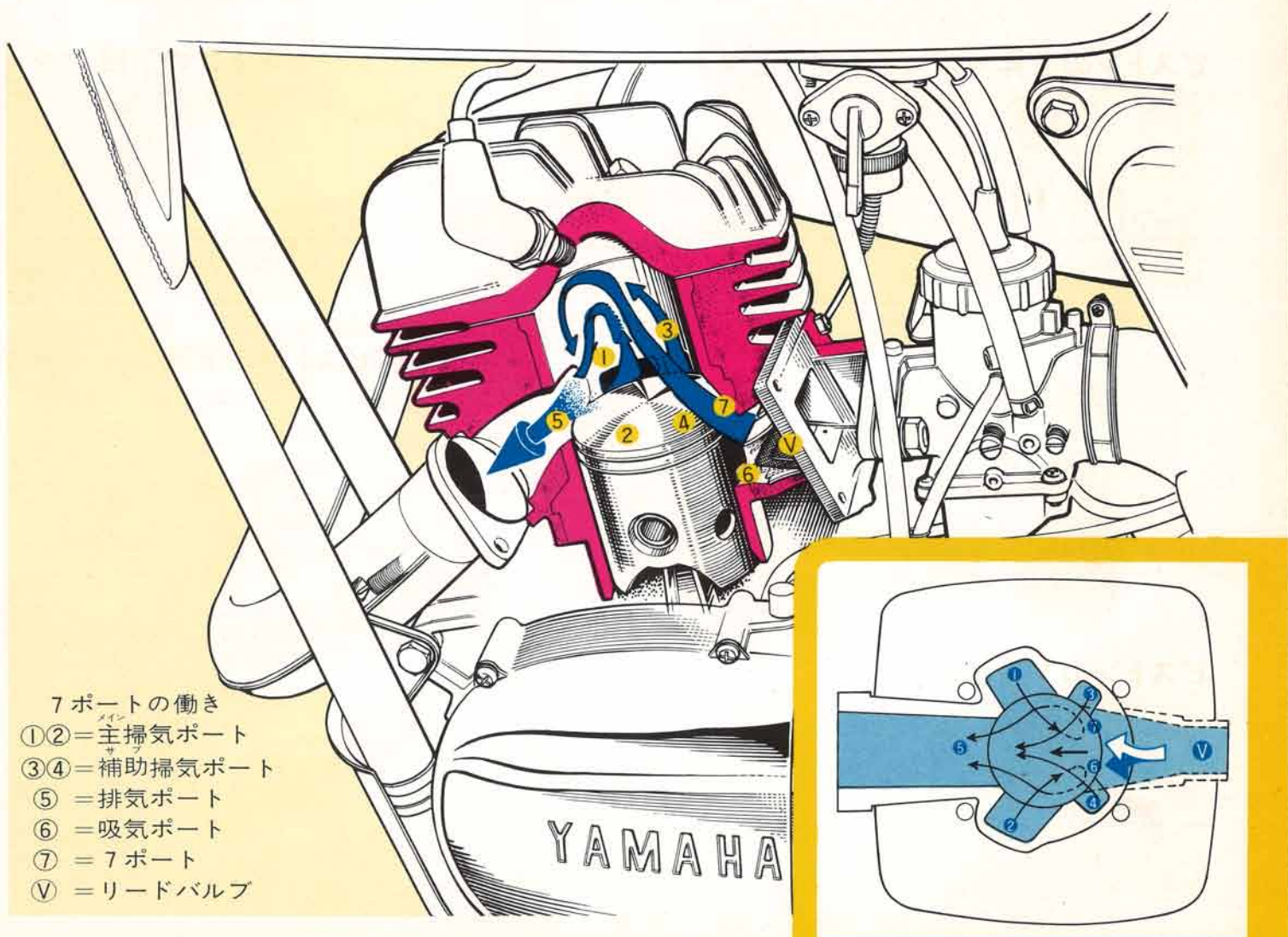
新機軸の秘密はピストンリードバルブのついた7ポート。吸気孔が掃気孔の役目も果たすという画期的な技術です。

これまでの、メイン2・サブ2の掃気孔にさらにもう一つのブースターの働き。しかもリードバルブで完ペキな作動が果せませす。

これで、掃気効率は全回転域で大巾にアップ。実感でそれと分かる目覚ましいばかりの強大トルク型エンジンが完成したのです。

トレールのエンジンはスピード・パワーよりも、低・中速でのネバりあるトルク特性が決め手。7ポートはトレールの決め手です。

さらにもう一つ、プラグキャップ、フラマグまわりの完全防水対策も大きなセールスポイント。水に対しては完ペキな設計です。



7ポートの働き

- ①②=主掃気ポート
- ③④=補助掃気ポート
- ⑤=排気ポート
- ⑥=吸気ポート
- ⑦=7ポート
- ∇=リードバルブ

▶リードバルブがついて

ダブルアク

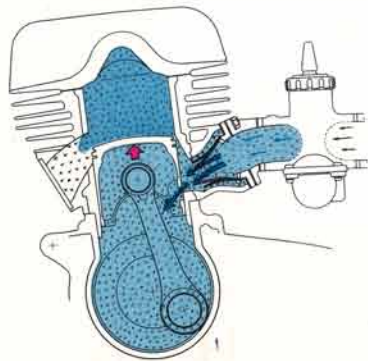
吸気孔が掃気孔の
役目も果す

2サイクルを手がけては、ヤマハの実力は世界を大きくリードしています。

ロータリーバルブ、オートループの実用化はヤマハにはじまったものであり、技術の結晶GPレーサーでは空冷ツイン、水冷フォアもこなし、ピストンバルブ式でTD2、TR2の世界最強の市販レーサーをもつのもヤマハです。

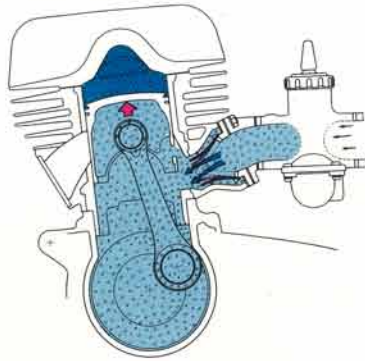
いまここに、また新しい技術の勝利“7ポート+ピストンリードバルブ”をおくれるのもエンジン・メカの第一人者であればこそです。

なお、この7ポート+ピストンリードバルブはアメリカ、西ドイツ、フランス、オランダ、カナダ、オーストラリア、台湾、日本の各国で特許申請中です。



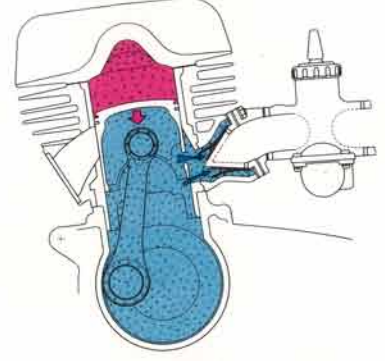
ピストンの上昇(吸気/掃気)

ピストンの上昇に伴ってクランクケース内の負圧は高まり、ピストンに設けられた吸気窓が吸気孔に達すると同時にリードバルブが開き、吸気ははじまる。ふつうのピストンバルブ式より、吸気タイミングが早くはじまる(ピストン吸気窓)ことに注意。



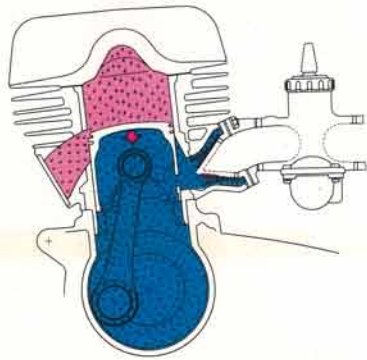
ピストンの上昇(吸気/圧縮)

ピストンはさらに上昇し、吸気孔は最大限に開いて、キャブレターからの多量の混合気がリードバルブを通してクランクケース内へ勢いよく流入し、充てんされる。ピストン上部では掃気孔、排気孔が閉じて完全な圧縮行程へ入っている。



ピストンの下降(爆発)

ピストン上部で燃焼室内へ圧縮されていたガスが点火、爆発されて、ピストンは下降する。当然のことながらピストン下側ではクランクケース内に吸入されていた新規のガスが圧縮されることになり、この圧力の発生でリードバルブは閉ざされ、吹き返しは防止される。



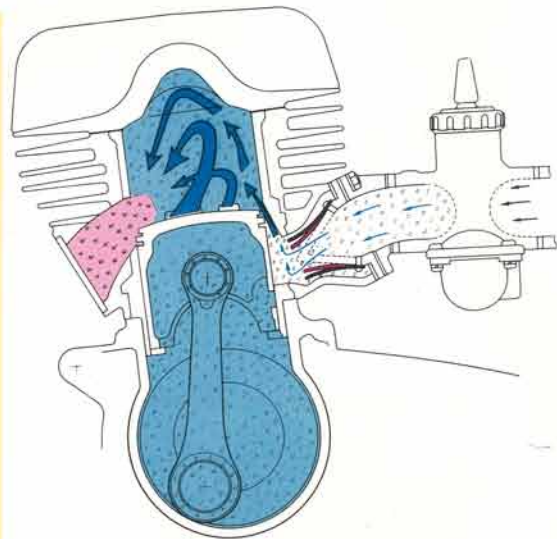
ピストンの下降(排気/圧縮)

ピストンはさらに下降して、排気孔が開く。燃焼によって急激に膨張したガスが排気孔より排出しはじめる。いっぽうクランクケース内での圧縮はさらに高まり、一部はクランクケース内からピストン吸気窓を通してリードバルブ室へと圧縮される。

ピストンの下降(7ポート掃気)

ピストンはさらに下降して、メイン2・サブ2の掃気孔が開き、クランクケース内で圧縮されていた新気ガスがシリンダー内に流入し、排気孔1へと勢いよく押しだす。2+2+1=5のいわゆる5ポート掃気である。

そして、ここでさらにもう一つのポート、すなわち吸気孔上部が開いて、リードバルブ室に圧縮されていた新気ガスがシリンダー内へと流入し、この流入による慣性と5ポートの掃・排気との慣性による脈動によってリードバルブが開き、まったく新しい直接掃気が果される。つまり、吸気孔が掃気孔の役目も果す7ポートとなり、このダブルアクション効果が、回転全域にわたってダイナミック・トルクを生み出すのである。



「野性」を鮮烈にイメージつけた

ヤマハトレール NEW DT 250



7ポート+ピストンリードバルブ
で出力は回転全域にわたって向上。
23馬力のマキシマムパワーと小気
味よくきまる5速リターン式の変
速機。キックは即動のプライマリ
ー方式。

リヤ・クッションは発売時に上下2段のダブルスプリング式となります。

ニューDT250のカラーリングはパールイエロー・ゴールドとホットレッドの2種です



●主要諸元

車名・型式		ヤマハトレールDT250	総排気量	246cc
寸法	全長	2,100mm	内径×行程	70×64
	全巾	890mm	圧縮比	6.8:1
	全高	1,160mm	最高出力	23ps/7,000r.p.m.
	軸間距離	1,390mm	最大トルク	2.45kg.m/6,000r.p.m.
	最低地上高	255mm	始動方式	プライマリーキック
	燃料タンク容量	9.5ℓ	オイルタンク容量	1.6ℓ
車輻重量	119kg	変速機	常時噛合式前進5段	
性能	最高速度	125km/h	タイヤサイズ(前)	3.25-19-4PR(2.25インチ)
	舗装平坦路燃費	40km/ℓ(50km/h)	タイヤサイズ(後)	4.00-18-4PR(2.25インチ)
	登坂能力	35°		

パワフルな

7ポート+ピストン
リードバルブに加えて

走りも、安全性も抜群のメカ

名車DT1以降の4年間の実績に、モトクロスの実戦データをプラス。オフ・ロードを一段と乗りやすく、走りやすいものとしていきます。それは――

★高張力鋼管使用のダブルクレードフレーム

で、ねじれやショックにつよい

★絶妙なサスペンション・システム

前輪は、軽量・強固で作動性に優れたアルミ・アウターチューブのセリアーニ型後輪は、上下2段のダブルスプリング5段切替えて、オフロードも快適。さらに

★ダブル支持のフロントフォーク

アンダーブラケットを2本のボルトで締め、剛性は抜群。そして



●主要諸元

車名・型式	ヤマハトレールRT360	
寸法	全長	2,100mm
	全巾	890mm
	全高	1,160mm
	軸間距離	1,390mm
	最低地上高	255mm
性能	車輪重量	119kg
	最高速度	135km/h
原動機	舗装平坦路燃費	35km/l (60km/h)
	登坂能力	35°
機	総排気量	351cc
	内径×行程	80×70
機	圧縮比	6.3:1
	最高出力	30ps/6,000r.p.m.
機	最大トルク	3.63kg.m/5,500r.p.m.
	始動方式	プライマリーキック
機	燃料タンク容量	9.5ℓ
	オイルタンク容量	1.6ℓ
変速機	常時噛合式前進5段	
タイヤサイズ(前)	3.25-19-4PR(3.25-19)	
タイヤサイズ(後)	4.00-18-4PR(4.00-18)	

トレール
一段とたくましさを増した王者

ヤマハトレール NEW RT360



★回転式オイルダンパーの採用

により、ハンドルのふられも不安なく修正。すぐれた走行性をもたらします。

★ニューデザインの新ルテイングシート

も含め、走りやすさ、乗りやすさは、トレールのヤマハを不動のものとしています。安全性においても――

★ヤマハだけの防塵防水ブレーキをはじめ

★大型タコメーター

★夜間グリーンに浮上る速度計文字

★大容量バッテリー(6V4AH)

★プッシュ式の燃料タンクキャップ

★湿式モルトブレンのエヤクリーナ

―― などなど、数多くの特徴をそなえております。もちろん、これらはDT250、RT360に共通で、さらにRT360においてはキックしやすいデ・コンプ装置がついております。

回転全域にわたって強大なトルク
をもつ7ポート+ピストンリード
バルブのエンジンは30馬力のマキ
シマムパワーをもち、即動のプラ
イマリーキック、デ・コンプ装置付
で始動容易。

リヤ・クッションは発売時に上下2
段のダブルスプリング式となります



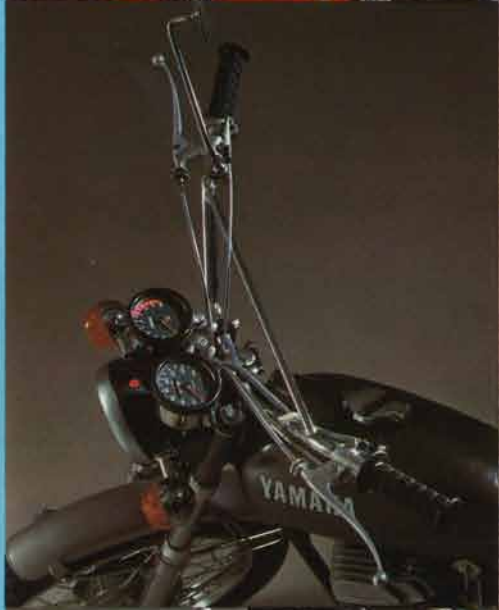
ニューRT360のカラーリングは、精悍なメタ
リックブラックです



スピードテイな扱いやすさが
魅力。プッシュ式の燃料タ
ンクキャップ



大きく開き、しかもストッパーの
きの横開きシート。エヤクリーナ
ー、バッテリーの点検整備も容易



回転計、速度計を分離した見やすい大型メーター。
この二つの大型メーターの間に扱いやすいメイン
スイッチがある。



すぐれた走行性を保つ回転式ステアリングオイルタ
ンク。RT300には、シリンダー前部にテ・コンプ
装置がつく



渡辺次郎さん（中央）弘佳さん兄弟と従業員の東根さん。このほかにも谷口さん、横根さんというスタッフがいる。



こんにちは
ヤマハ
です

安全で楽しい スポーツレジャーを普及

スポーツレジャー

兵庫県明石市*****

渡辺マリン

ボート、船外機、水上スキー、アクアラングなどによる海上レジャーから、オートバイによる陸のレジャー、さらにはスノーモビルを駆つての雪のレジャーまで、幅広いスポーツレジャーをひろめる拠点として、積極的な活動をつづけるお店——明石市の渡辺マリンさんをご紹介します。スポーツレジャーが多角化する時代を先取りして、めざましい躍進ぶりです。



お医者さんが会長のストレイトダイバーズクラブ。



海のムードがいっぱいの渡辺マリン店内。

＊時代の変化を見通す商法

渡辺マリンさんがヤマハボートと船外機の販売を開始したのは、わずかに三年前のことです。

まだ、明石の海にもモーターボートの影がほとんど見られないころでしたが、経営者の渡辺次郎さんと、弟の渡辺弘佳さんは、この新しい事業に踏切ったのでした。

「当時、アメリカでボートブームが起っていましたので、日本でもつぎはボートの時代だという確信がありました」

渡辺さんは、魚の仲買人として二十年の経験があり、海については、何よりも自信がありました。

気象概況の知識まで、指導できるので、ボートのお客さまの信頼も強まります。

一方、漁業家との長年の交友関係を生かして、業務用のヤマハ船外機の販促にも成功しました。

秋から春にかけてのノリのシーズンがおおると、ちょうどレジャーのシーズンがスタート。市場にも恵まれている渡辺マリンさんです。

＊海のレジャーから陸のレジャーへ

渡辺マリンさんが水のレジャーから陸のレジャーへの進出を図って、ヤマハオートバイを扱うようになったのは、ことしからですが、はやくも月に七、八台もの売行きをみせてい

ます。

渡辺マリンさんを事務所に、いろいろなスポーツクラブが結成されています。

アクアダイビングの愛好者による「ストレイトダイバーズクラブ」

三十人のボートのお客さまによる「明石モーターボートクラブ」

このボートクラブは、海上保安庁からの希望もあって、この春、結成したばかりです。自分たちでつくった「船長心得」を守って、安全な水のレジャーを楽しんでいます。

《船長心得》

- 一、港内では、微速で右端運行をし、他の船の迷惑にならないようにしよう。
- 一、入港または出港時にカーフェリー、客船等に対しては進路をゆずるようにしよう。
- 一、大型船の航路では船の前方を横切らず、後方を行くようにしよう。
- 一、繫留時は常に正しく他人の迷惑にならない、乱雑に置かないよう心掛けよう。
- 一、港内では油類、汚物など海に捨てないようしよう。

＊お客さまの「安全」に留意

マリナーの施設のない明石では、ボートのオーナーのひとりひとりが正しく自覚をして行動しないと、他の船に迷惑をかけたり、海上事故を引き起こしやすくなります。

そこで、クラブを通じて、自主的に規則を守り合おうという態度ですが、そこにはまた



オートバイのお客さんも日を追って増加。



漁港に繋留されるヤマハボートの数もふえた。



明石海産卸売協同組合の理事もつとめる渡辺さん。

渡辺さんの商売に対する考えが強く反映しています。

「ボートを売るだけではなしに、海上安全を十分考慮した商売をやっていきたい。お客さんがどうなってもいいという考え方はしたくない」という渡辺さんの言葉をうらづけるように、他のボート店のお客さまからも、クラブ加入の申込みが、ずいぶんあります。

米スポーツクラブのあり方を研究

一方、オートバイのお客さまにも、なんとか安全に健全なスポーツレジャーを楽しんでもらいたいと、渡辺さんは考えています。

「若いお客さんが多いので、飛ばしてくれんなよ、といっているけど、ケガでもしてくれへんかと、ハラハラですわ」

オートバイのクラブをたずねて、参考になる話を聞いたり、組織のあり方を研究したり、

よそのクラブのよいところを生かして、新しいモーターサイクルスポーツクラブをつくりたいといっています。

クラブは、あくまでもお客さまが自主的に運営するものであり、渡辺さんは、世間からとやかくいわれないクラブに育つよう、後援していきたい気持です。

米雪がなくても雪上車は売れる

今年の冬、渡辺マリンさんのショールームにヤマハスノーモビルが飾られたとき、さすがに人びとはビックリしました。

雪のない明石地区でスノーモビルが売れるだろうか？

しかし、渡辺さんには、独自の考え方があったのです。

「雪の降らない地方の人だって、スキーを楽しんでいる。レジャーがもっと高級化すれば、積雪地にスノーモビルを運んでいって、ウィンタースポーツを楽しむ人びとだってふえるんじゃないだろうか。とくにボートのお客さまには、これが期待できる」

渡辺マリンさんが、プレジャーボートの販売に踏み切ったときのように「人が売り出してから置いたのではおそい。すぐには売れないまでも、あの店にはスノーモビルがあるというPRがつみ重ねれば、ポチポチ売れるようになるのではないだろうか」

時代の変化を見通す商法が渡辺マリンさん繁栄を招いたものようです。

ガッツ!

ヤマハトレール教室

●外人ばかりのトレール・フェスティバル●



ニューHT 90がすっかりお気に入りの2人。HTもさることながら、彼女もかなり本格的オノダ。

福岡県・雁ノ巣基地といえ古いレースファンには思い出多いところでしょう。しばらくの間基地内でのオートバイ行事は禁止されていましたが、この三月からは禁止令も解除になり、米軍の若者たちはヤマハトレールで基地内を元氣一杯に走りまわっています。

基地内オートバイ解禁の声とともにヤマハトレールはどんどん増えるいつぼう。しかし乗り手の方は初心者ばかりというわけで、乗り手の指導をかねてヤマハトレールのいろいろな楽しみ方を知ってもらおうと、五月二十五日、基地のオートバイクラブ・KTH（九州タイミングアソシエーション オブ ハカタ）とモーターショップ雁ノ巣（倉留福生社長）の協力で、ヤマハセフテイトレールフェスティバルが開催されました。

加藤清丸インストラクターによる実技指導、趣向をこらしたジムカーナーに米軍雁ノ巣基地通信隊の隊員さん約三〇名が参加。しかし何ことも家族ぐるみで楽しむアメリカ人のこと、奥さんや娘さん、ガールフレンドなどがドットとび入りで参加、はなやかな歓声を上げながら基地の休日を楽しんでいました。

外人さんたちのあまりにも楽しそうな姿に主催したモーターショップ雁ノ巣の倉留社長は、「こんどはぜひSレクラブの外人支部を結成してあげたい」と目を細めながら語っていました。



「ウァー走っちゃった」それにしてもタフなミニ。



女房どのはヤマハミニのとりこ、亭主おおいに……。



「パパ、ハンドルはボクがやるー」やっぱり蛙の子は蛙デス。



「このままツーリングに行っちゃいたい感じネー」



「ウン！ おぬしヤルナー」



サングラスの下の野郎どもの視線▶は、「ヒョッとすると彼女、オレよりうまいじゃないか」といったカンジ。



◀アメリカのモトクロスで活躍してきた加藤インストラクター。言葉も意気もピッタリ。

ヤマハクラブだ!



行動的な現代の若者たちのレジャー活動のひとつの方向を示すものとして、ヤマハ・スポーツレジャークラブ（SLクラブ）が、いま大きな注目を集めています。

すでに各地で活発な活動をくりひろげていますが、お店での活動状況はいかがでしょう。多彩なSL行事をフルに活用し、お店でも積極的にお客さまの組織化と需要の拡大にこの魅力あふれるヤマハSLクラブをお役立ててください。

*これがヤマ

★オールシーズン・オールラウンド、ヤマハならではの企画です——

ヤマハSLクラブは、多様化する現代の若者のレジャー生活を、よりアクティブに楽しもうという仲間の集まりです。

陸に、雪山に、海にオフシーズンなしで行動する若者に、四季をとわずくりひろげられるヤマハSL行事、総合レジャー企業「ヤマハ」ならではの企画です。

★交通公社とのタイアップで体制も万全です——

ヤマハSLクラブの多彩な行事には、さらに日本交通公社が加わり、安全で円滑な行事の運営、交通機関や宿泊施設の確保などSL体制は万全です。

★SL行事はお店の見込み客を増やします——

オートバイによるさまざまな楽しみに加え、スノーモビル、マリンスポーツなど行動するレジャーのすべてにわたるヤマハSLクラブの活動は、まさに現代人のレジャーにピッタリ、多くの人びとが集まります。



こうした人達の中から、あなたのお店の見込み客を育て、お店の繁栄をはかりながら、お客さまには心ゆくまでスポーツレジャーを楽しんでいただくのが、ヤマハSLクラブのポイントです。

★スポーツクラブでお客さまを組織化——

ヤマハSLクラブの仲間は、みんな行動的なスポーツの愛好者。彼らを中心に、お店でもスポーツクラブを結成し、積極的にお客さまの組織化をはかって下さい。こんなときにもSLクラブの存在は絶対的な強みとなります。

★従来のお客さまへのサービスも充実——

お店のお客さまの中には、ツーリングやオートキャンプなど、オートバイのいろいろな楽しさを積極的に味わってみたい。他にもいろいろなスポーツレジャーを楽しみたいが機会がない、という方も多せいらいっしょやるでしょう。

また、お店でもこうした方がたに多くの機会を与えてあげたいが思うようにいかない場合も多いものです。こんなとき、ヤマハSLクラブはお店にか

わってお客さまを、楽しいスポーツレジャーの世界にご招待いたします。

★お店でも積極的にSL行事を主催してください——

ツーリング、トレールラン、ラリー、オートキャンプをはじめ、冬のスノーモビル、夏のマリレーンレジャーなど、ヤマハSLクラブを利用して、お店でも四季おりおり、積極的なSL行事を展開してください。

行動力にあふれたSLするお店として、きつと若者たちの楽しい広場となるでしょう。

★広く強力なPR活動を展開します——

テレビ、新聞、雑誌などあらゆる機関を通じて、ヤマハSLクラブは、現代の行動する若者にスポーツレジャーの楽しさを強力にPRしていきます。

また、SL行事開催のつど、ポスター、DM、チラシなどでより多くの人にSLクラブへの参加を呼びかけます。

さらに、月刊「SLニュース」により、最新のスポーツレジャー情報、SLクラブの活動をつぶさにPRします。



＊お店でやっていただくのはこの七つ＊

スポーツレジャーには年令や性別など関係ナシ。だれでも会員になれます。もちろん免許もいりません。お店を窓口にも、行動する会員をどんどん増やしてください。このヤマハSLクラブを最大限有効に活用していただくために、販売店のみなさまにやっていただくことは――

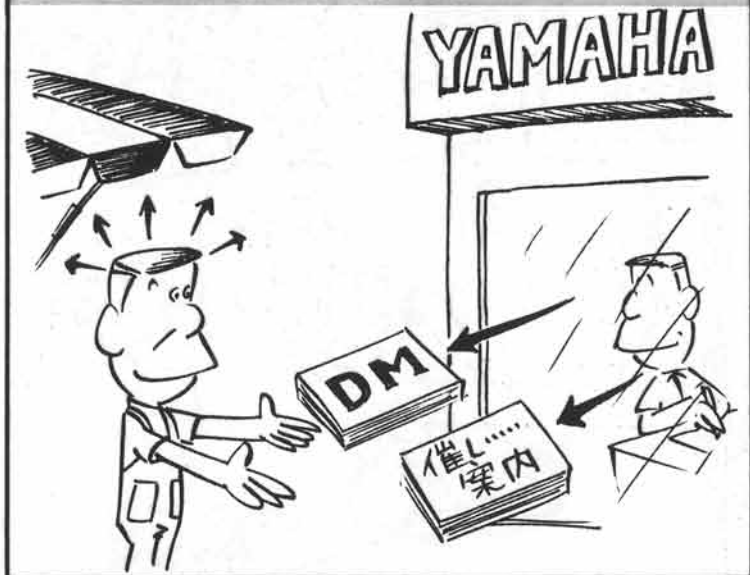
1

SLクラブ入会申込受付事務——申込書は、SLクラブ入会案内チラシ、行事案内チラシの裏側に印刷してあります。



2

SL行事参加申込受付事務——申込書はSL行事案内チラシの裏側に印刷してあります。会員名簿はSLクラブ支部（特約店、販売会社、営業所）が管理し、各催し物への案内やDMの発送事務を担当します。



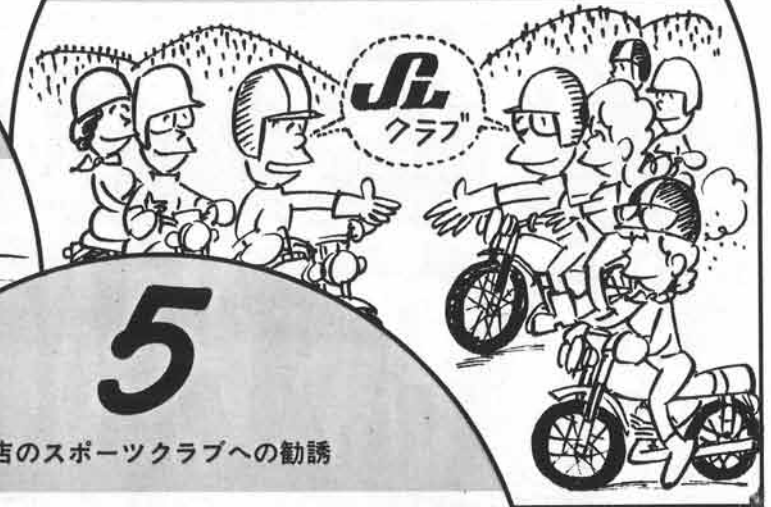
4

見込客カードの作成と管理



3

SL会員との交流



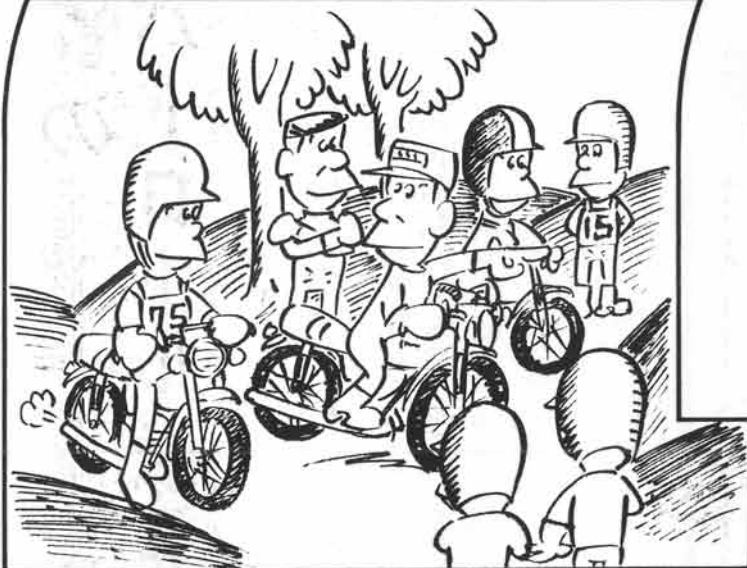
5

お店のスポーツクラブへの勧誘



7

トレール教室の主催



6

スポーツクラブ活動の展開





らくらくメイトの

交通パトロール隊発足

あざやかなブルーのメイトにまたがって新潟市・白山神社にズラリ勢ぞろいしたのは、このほど発足した新潟市役所・交通婦人指導官のみなさん。

新潟市役所の五台に、新潟南ライオンズクラブから寄贈された五台、計十台のらくらくメイトで、市内の交通整理、登下校の児童の保護、交通指導にあたるわけです。

すでに新潟県内では、県警の婦人交通パト

ロール隊が二〇台のメイトを、また長岡市でも交通婦人指導官が同じくメイトを足にしているなど、その機動力と安全性、乗りやすさは婦人指導官の間でも大好評。その大きな実績がかわれて、新潟市でもメイトが採用されたわけです。

発足まもないパトロール隊ですが、婦人指導官とらくらくメイトの姿は、市中のあちこちで早くも人気を集めています。

合歓の郷へ集合ラリー

〈兵庫・京都のSL会行事〉

ヤマハ兵庫ならびに大洋自動車では、五月二十三、二十四日の二日間にわけて、SL会行事「合歓の郷ツーリング大会」を催しました。

大会には四十人のお客さまのほかヤマハフレンド店、スポーツ店のみなさまも多数参加しました。

ツーリングといっても、各地のグループが、それぞれの地点からスタートし、合歓の郷に集まるラリー形式の楽しいもの。

ミュージックキャンプでの集会では、映画会や抽せん会、SL会の年間行事の説明などが行なわれ、大きな成果をあげた第一回目のSL集合ラリーでした。



YAMAHA

MOTOHASHI



スポーツ、トレール、メイトから船外機までが整然と並ぶ店内、輝かしい戦歴を物語る多くのトロフィーが彩りをそえている。



★★★GPライダー★★★

本橋明泰選手が スポーツ店をひらく

日本のロードレースの第一人者として大活躍中のヤマハのエース・本橋明泰選手が東京都武蔵野市南町にヤマハスポーツ店「MOTOHASHI」を開きました。

本橋選手といえば、去る四月にもブラジルインテルラゴス500マイルレースに優勝したばかり、その活躍ぶりは東南アジアをはじめ国際的に知られてはいます。

そんな彼が10年にわたるレース経験をフルに活かし、販売、チューニングからお客さまのご相談にもなんでも応じようというのがこの新しいお店です。

場所は、中央線・吉祥寺駅から約一キロ、水道道路に面した商店街の一角にあります。

「ロードレース、モトクロスをはじめ、オートバイの底辺拡大のために、特に初心者との相談に応じたい」と新たな意欲に燃える本橋選手です。

今年も優勝!!

マレーシアGP



コースを一巡するウィナーのディスクム選手。

シンガポールGPとならば、極東におけるロードレースのビッグイベント・マレーシアGPで、T・ディスクム選手の乗ったヤマハ三五〇TR2Bが鮮やかな勝利を収めました。このレースには、東南アジアのトップクラスライダーがすべて参加しますが、今年にはディスクム選手とスズキ五〇〇のペリー選手とが烈しいデッドヒートを展開し、つめかけた



レース開始に先立ち、マレーシア国王のパレードが行なわれる。これを先導するのはヤマハ100YL20に乗った5人の美女だ。

大観衆を大いに湧かせたものでした。排気量でうわまわるスズキが、しばしばリードを奪いましたが、結局ディスクム選手のテクニクとヤマハの安定した性能がものをいったのです。昨年の三室選手の優勝にひきつづき、今年もヤマハの快勝で終わったマレーシアGPでした。



全国一周安全祈願の旅の第1歩にヤマハ本社を訪れた柳沢さん。



60才のおじさん

60メイトで

交通安全祈願・全国一周へ!

ヤマハメイト70のキャリアに「交通遺児に
進学の夢を」のプラカード、山梨県・交通安
全祈願全日本一周ののほりを立てて、五月十
八日浜北市のヤマハ本社を訪れたのは、山梨
県石和町の柳沢嘉市さん60才。

柳沢さんは、現在のような交通戦争から一
件でも事故を減らそうとの願いを、市民の署
名を集めて全国の神社、寺院に祈願して廻わ
ろうというものです。

ヤマハ発動機、山梨県交通安全協会など多
くの後援を集めての柳沢さんの壮挙は、北海
道は網走から九州・鹿児島まで日本全国を周
回する予定になっています。

低コストでビッグキャッチ セイロンで大活躍の ヤマハP-125



セイロンの漁民たちの間で、いまヤマハ・
ケロシン船外機が大好評です。

ヤマハがこの地域に登場するまでは、もっ
ぱらセールボートが使われていましたが、風
のない日は操業できないので漁民たちは大い
に頭を悩ましていたものです。

一時はガソリン使用の船外機が使用されま
したが、燃費が現地では非常に高くつくため
たちまち姿を消し、それにかわってケロシン
式のヤマハP125が大抵して利用されるよ
うになったわけです。

P125は、まさにこの地域の漁民の要望
にピッタリ。朝七時から夕方五時までの操業
で、燃費はわずか92セント(三百三十一円)
ですむそうです。

これは、ガソリンに比べ四分の一以下の
コストですが、安い費用で快適なフル操業が
でき、いつも大漁が期待できるというわけで
現地の漁民の表情もひとときわ明るいものです。

リード対ゴールドの激戦

★71ロードレース世界選手権★

西ドイツGP

71年度世界選手権ロードレースシリーズの第二戦西独GPは、スピードコースとして有



名なホッケンハイムのサーキット（一周四・二マイル）で、五月十六日（日）約十万の大観衆をあつめて催されました。

ヤマハマシンは、二十三ラップ（九六・六八マイル）の二五〇cc級レースで絶対的な強味を示して、レース順位の上位を完全に独占しました。

このレースのハイライトになったのは、元チャンピオンのP・リードと昨年のチャンピオンR・ゴールド両ヤマハライダーのデッドヒートでしたが、この勝負は後半快調にペースをあげたリードに軍配がかりました。

シリーズ序盤のヤマハの活躍ぶりは、今年も選手権獲得は確実という印象を強くしています。

熊本の フレンド店会で タイムラリーを かねてボート 試乗会開催

五月十六日、熊本県ヤマハフレンド店会の主催で、約八〇名のお客さまを集め、天草タイムラリーが行なわれました。

コースは、熊本ヤマハ本社前をスタートし天草五橋を渡って天草のヤマハパールマリー

ナまでの約一二〇キロ。

なつかしいYDS1から彼女と相乗りのXS650まで新旧のヤマハが入みだれて楽しいラリーをくりひろげました。

ラリーの後は、宝さがしやSTR16をはじめとするヤマハボートの試乗会も行なわれ、陸に海にのSLラリーといったところで県下では初の大ラリーとなったもの。翌日の地元紙には「ヤマハ安全教室」として掲載されたほどです。

なお、チェックポイントには倉田輪業、下田モーターズ、田中光モーター、総合審査には宮川輪業、スタートは上田商会、ゴールは渡辺輪業、宝さがしゲームには国産軽自動車のみなさんが当られました。



ヤマハサービスコーナー

セールスの方、サービスの方、そして事務の方、お店のみなさんで
ご覧ください。お客さまをお迎えしたときの「話のタネ」に絶好です。

キーストンリング

エンジンの作動3要素、すなわち「充分な燃料」、「良好な火花」、「充分な圧縮」の3要素がすべてそろって、はじめてエンジンの性能が充分に発揮されます。今回は、この3要素の中で「充分な圧縮」、とくにXS 650を除くヤマハ全車に使用されておりますキーストンピストンリングにスポットを当ててみました。

1. なぜキーストンリングを採用するか

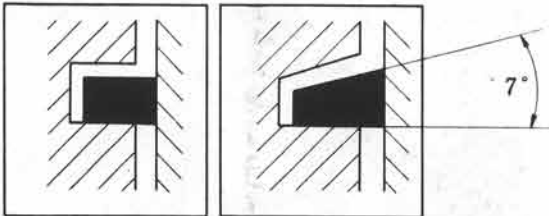
ピストンリングには、気密保持が充分されて、さらに^{こうちやく}粘着しにくいものが要求されます。これらの条件を満足させるために、採用されているのがキーストンリングです。

2. ピストンリング粘着の原因

もっとも普通に起る原因としては、燃料と潤滑油の分解により、ラッカー状の生成物がリング溝内に発生してリングを固着する。

3. プレーンリングとキーストンリングの比較

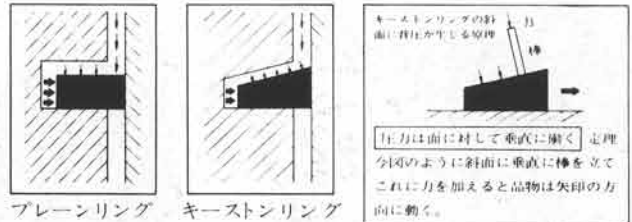
a. 形状



プレーンリング キーストンリング

b. 気密効果

ピストンリングはピストンとシリンダーとの気密保持をするためにピストンリング自体がシリンダーに押し付ける力の外に、ガスによってピストンリングをピストンに押し付ける力(背圧)が大きく影響します。すなわちガスの圧力がすばやく背圧となって作用することが重要になってきます。

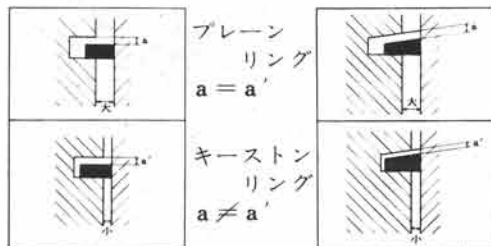


プレーンリング キーストンリング

プレーンリングは、高压ガスがピストンとシリンダーの隙間からリング溝を通して初めて背圧として作用するのに対しキーストンリングの場合は、前記原理により斜面で背圧が生じます。従ってキーストンリングの方が背圧を早く生じるため気密させようとする時間が短く気密効果が大きいわけです。

c. リングの粘着

粘着については先にも述べたようにラッカー状の生成物がリング溝内に発生するためであり、これを防止するには、リング溝の隙間が常に変化していることが要求されます。



プレーンリング キーストンリング

ピストンは、作動中たえず位置が変化しております。従ってシリンダーとピストンの隙間が大きくなったり小さくなったりします。この時プレーンリングの場合サイドクリアランス(図のaあるいはa')が変化しないのに対しキーストンリングは、常に変化します。このためキーストンリングはラッカー状生成物が附着しにくく粘着を防止します。

4. キーストンリング取扱上の注意

取扱いは従来のプレーンリングと同じです。

リング交換時キーストンタイプのピストンとプレーンリングの組合せ、またはその逆は、絶対行なわないようにしてください。



ベープメントから海へ
トレール、スポーツからボートへ
新しいスポーツレジャーの世界——海もヤマハ

マーケットの拡大にお店でもどうぞ

若者の注目を集める、マイ・ボート時代の決定版 ヤマハTRI-12SDX

行動する若者へ

★★★★★ SLニュース創刊 ★★★★★

いま行動的なヤングの間で話題を集めているSL=スポーツレジャー。

メカニカルな日常生活を逃がれ、より自然な人間らしさを求めて、大自然にどび出そうというもの。

四季を通じて新しいスポーツレジャーの世

界を展開するヤマハSLクラブは、最も現代的な行動派の集まり。

SLニュースは、SL時代をリードするユニークな話題でいっぱい。ヤマハSLクラブには欠かせぬ情報源です。

お店でもどうぞ。

